

米海兵隊員による建造物侵入事件、窃盗事件及び器物損壊事件に対する意見書

沖縄防衛局によると、本年５月２５日、本町美浜の集合住宅駐車場に侵入したとして、米海兵隊一等軍曹（３４歳）が午前８時５２分に現行犯逮捕される事件が発生した。同被疑者の呼気からはアルコールが検出され、駐車場に駐車していた車両のバンパーが破損しているため、当該被疑者との関連性を捜査中とのこと。

また、６月１日には同じく米海兵隊一等兵（１９歳）がＴシャツ１点を窃盗したとして２１時２分に現行犯逮捕され、同月９日には同じく米海兵隊少尉（２４歳）が美浜在の宿泊施設内の植木鉢を破損したとして、午前４時３６分に緊急逮捕され呼気からアルコールが検出されるなど、複数の事件が発生している。

本町議会では、同様な事件が起きるたびに関係機関に再三再四、抗議及び要請してきたにも関わらず、同様な事件が繰り返されることに對し強い憤りを禁じえない。沖縄に米軍基地が集中するが故の事件であり、日米両政府が繰り返す「綱紀肅正」「再発防止」「教育の徹底」という言葉は、実効性の伴わない小手先の手法でのごまかしであり、根本的な解決に繋がらず、極めて遺憾である。

よって、本町議会は、町民の生命、財産、安全を守る立場から関係機関に對し、厳重に抗議するとともに、下記事項について強く要請する。

記

- 1 被害者への謝罪と補償を日米両政府で速やかに行うこと。
- 2 リバティ制度の規制を強化させること。
- 3 米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協力ワーキングチームを早急に開催し、事件の再発防止と具体的な解決策を日米両政府で早期作成、公表すること。
- 4 日米地位協定の抜本的な改定を早急に行うこと。
- 5 全ての在沖米軍基地を整理縮小し、段階的に撤去させること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和６年６月２０日

沖縄県中頭郡北谷町議会議長 仲地 泰夫

あて先

衆議院議長	参議院議長	内閣総理大臣	外務大臣	防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣	外務省特命全権大使（沖縄担当）			沖縄防衛局長